

大阪城

2025
2/20
(木)
14521
号

全港海
西成分会

2647
6647-
4947

今週は7度く1度とかの寒さ、日が続きど
です。あと少しで春で、3/1く3/4には奈良のお水
取りでそれが終われば関西には春が来るといわれて
います。身体に気をつけながら、春の街に入って
いきたいものです。

政治の世界も、2/末ごろが一つの節目らしく

15兆円ほどの2025年度国家予算案が通るか
どうか、石破政権として、現在、一番重要なこと
とか言われています。昨年初に、衆議院選挙に
敗北し、少数与党になっています。そのため、野党
から、賛成をもらわなと、予算案が通らず15兆円の
金が世間に流れこいけません。それで、税金のかかる
年収の壁10万円と160万円に引き上げるとか、高校の
授業料無償化とか、学校給食の無償化、高額
療養費の患者負担をおいえるとか、野党各党
の首脳員をとり入れ、予算案を修正しているところ
です。ただ、経済社会は、一国内だけであつてはあらず
トランプ政権からの関税をかける、その圧力は強ま
る、この流れは日本社会も巻き込まれていきそうです。

2/24 (月) は休日のため、ビラ「大阪城」は休めます。

2/27 (木) 14522号から出発します。

よろしくお願ひします。

★日本にも大いに關係する。アメリカトランプ政権の
破天荒な、国際・国内にわたる政治行動によって
アメリカ社会をはじめ、激変の端が生れきています。
トランプの右腕のイーロン・マスク(電気自動車テスラ社社長)
旧ソビエト現社X社の社長(モ)自由競争にやらしているので
アメリカの政府の公務員の解雇・首切りが如きこと
にして、そして又その反対運動もじわじわと深く深く
生れきていけると報道されていきます。

めしや雇用を守るなど。トランプ独裁からアメリカの
民主主義・憲法・三権分立を守る活動と結びつき、
今のところ民主党の人々が中心のようですが、これから
の活動が世界的にも注目されることになるでしょう。

ウクライナの戦争は、トランプ大統領が、昨年の
選挙中に、人気をとり、西米とりのため、「自分か大統領に
なれば24時間で戦争を終らせる」と言い切ったまま、
速く、終らせないと、日々、信用がなくなっています。

しかし、ウクライナのゼレンスキー大統領もウクライナ
おいたように、プーチン・トランプの合謀もサウジアラビア
でやるのは決まったようです。停戦の方向には行かない
のでしょうか。トランプは、ウクライナのレアメタル(希少金属)
鉱石などを(援助した金の分はトランプ)要求しているとい
います。E.U. (ヨーロッパ)もトランプに不信を持ちはじめ
ていて、すぐ停戦はむづかしい流れにあります。